



2027年4月、国際英語学部を「国際学部※」へ改称 グローバルな視野を持ち、多文化共生社会に貢献する人材を養成します！

京都橘大学(京都市山科区、学長：岡田知弘)では、2027年4月より「国際英語学部国際英語学科」を「国際学部国際学科※」へ改称します。専攻名、入学定員、カリキュラム等に変更はありません。

本学の国際英語学部国際英語学科は、2017年度に「国際共通語としての英語を高度に運用する能力および国際感覚を身につけ、社会のグローバル化に対応できる人材を養成する」ことを目的として開設しました。開設当初から、変化を続ける国際社会で求められる力を備えた人材の輩出を掲げ、時代の要請や国際社会の広がりを見据えながら、教育内容の充実を図ってきました。これまでに約800人の卒業生を輩出し、グローバル企業等をはじめ、国内外で活躍の場を広げています。

開設から10年を迎えるにあたり、本学部の学びは確かな語学運用能力を土台としながら、国際関係・国際観光・国際経済などの領域を横断し、国際学としての総合的・実践的な知識とスキルを習得する学部へと進化し、より一層国際社会を牽引する人材の育成に努めて参ります。

2027年4月、本学部が掲げる学びの内容を、より分かりやすく社会に伝えるため、学部・学科名称を「国際学部国際学科※」へ変更します。

国際学部国際学科※では、国際社会で求められる、対話力と多文化理解を基盤に、文化・社会・経済・経営・観光など多様な分野を横断する学修と、企業・自治体等と連携したPBLによる実践的な学びを推進し、複雑に絡み合う国際社会の課題に向き合える人材の養成を進めてまいります。

※2027年4月に国際英語学部国際英語学科から名称変更予定。計画は予定であり変更する場合があります。

■名称変更の概要

- ・現在の名称：国際英語学部国際英語学科
- ・変更後の名称：国際学部国際学科※
- ・名称変更時期：2027年4月1日

■国際学部国際学科の概要

- ・学位：学士（国際学）

国際学部国際学科※ グローバルスタディーズ専攻

入学定員：40名

学びの特徴：

【グローバルな視野と多文化共生社会での課題解決力を備えた未来のグローバルリーダーを養成】
1年間の留学を必須とし、帰国後は英語での専門科目の学修も行います。国際関係や文化、社会、経済を学び、グローバルリーダーに必要な国際的な視野と、多文化共生社会での課題解決力を養い、グローバル企業や国際機関での活躍を目指します。

国際学部国際学科※ 国際共生専攻

入学定員：80名

学びの特徴：

【キャンパス内で多様な留学生たちとともに学び、多様な価値観や教養を身につけた国際人を養成】
世界の様々な地域から集まる留学生と、国際都市・京都とともに学び、異文化交流を通じて、高度な語学力と多様な価値観を身につけます。

●取材・内容についてのお問い合わせ先

京都橘大学広報課 担当：前川、立木 TEL：075-574-4112 E-mail：pub@tachibana-u.ac.jp